4.5面見開き 1904.1.1 3:04 AM ページ1 (1,1)

夢に向かって進んでいこう！

猪名川町には、近畿大会や全国大会、世界で活躍するアスリートの皆さんが数多く在住されています。選手の多くは、町の体育協会に所属し地元のチームで基礎を学んだり、町内の中学校の部活動で練習に励んできた皆さんです。
今回は、その選手達を育てておられる監督の皆さん、また現役で活躍されている選手の皆さんをお迎えし、スポーツについて真田町長と語り合っていただきました。

前列左より：長島恭子さん（司会）、真田保男町長、八尾彰一さん、武田誉さん、黒石澄子さん
後列左より：久保勇起さん、乾鈴恵さん、植上彩香さん

八尾 彰一監督

町内に合宿所を置く「チームテイケイ（テイケイ株式会社トライアスロン競技部）」の監督。オリンピック出場選手を数多く育成するとともに、自らも日本代表トライアスロンコーチとしてオリンピックに参戦する。

武田 誉師範

つつじが丘小学校体育館・イナホールを中心に平成10年から活動する「猪名川町空手道協会」の師範。町内で110人の子ども達を指導し全国大会に出場を果たす選手を育てるとともに、自らも選手として全国大会で活躍する。

黒石 澄子監督

平成元年から、松尾台小学校体育館を練習場に「ひよどりジュニアバドミントンクラブ」を結成し指導にあたる。熱心で細やかな指導により、近畿・全国大会出場の常連クラブとなる。現在、会員は小学生55人。

町長　本日はようこそお越しくださいました。皆さんのご活躍は常々耳にしておりますが、近年の本町におけるスポーツの向上には目を見張るものがあり、大変嬉しく感じています。監督の皆さんには、日頃から選手達を育成し、活躍できる場をつくっていただきありがとうございます。

司会　では、監督の皆さんにお聞きします。八尾さんはトライアスロン、武田さんは空手、黒石さんはバドミントンの指導者として、素晴らしい選手達を育てておられますが、どのように指導されていますか？

八尾監督　私の場合はトライアスロンの練習を人生に例えて指導しています。大きな目標を達成するには、小さな目標から順番にクリアしていかなければならない。これを日々生きている人生と一緒だと話しています。苦しいことに遭遇しても、これを乗り越えれば成長し強くなった自分がいるんだと教えます。そうすればトライアスロンも楽しくなるし、故障をしていても楽しくなります。

司会　監督の育てた選手達は世界で活躍されていますね。

八尾監督　私のチームの最大の目標はトライアスロンではありません。最大の目標は「素晴らしい人間になること」です。トライアスロンでの練習や大会は、最大の目標に近づけるためのプロセスです。

町長　選手達をやる気にさせるには、人間形成が不可欠ですね。選手の皆さんの個々の努力も必要ですが、その気持ちに持っていき指導・監督にあたられる方々の苦労は大変なものだと思います。どのような指導が効果的ですか？

武田師範　私の場合は、幼稚園児から中学生まで指導していますが、話がちゃんと聞けないと練習もスムーズに進みませんし技術の上達もないので、まずは集中力を養います。

また、空手は武道ですので修業的な要素もあり、日々の練習は厳しく楽しいものではありません。運動能力があっても、日々の練習をどれだけ集中し打ち込めるかで変わってきます。空手の場合も最終目的は人間形成です。努力・向上しようとする気持ち、道場内で友達と協調してがんばること、礼儀や相手を敬う心などを、空手を通して育てていきたいと思っています。

黒石監督　私はクラブをつくった時から「元気がいい、仲がいい、マナーがいい」を目標に、子ども達と関わってきました。小学生が対象なので楽しくなければ続かないと思います。時には風船を使って練習したり、興味を持ちながら上手になれるようひと工夫します。特に子ども達は試合が大好きです。クラブ内ではひよどりリーグ戦を行い、対外試合にも積極的に参加していますが、勝つ時ばかりではありません。自分の力を出し切ることや負けた時の悔しさを学んで励んでほしいと思っています。

スポーツは心と体を育てるもの

のだと思いますが、そのなかからよい結果が現れてくると大変な励みになりますね。最近、猪名川町にも素晴らしく活躍し、より上をめざす若者達が増え大変嬉しく思っています。

司会　八尾監督がトライアスロンの練習の場に、全国から猪名川町を選ばれたわけは？

八尾監督　15年前からこちらに拠点を構えるようになったのですが、それまでからいろいろな場所で練習してきました。トライアスロンはバリエーションにとんだ自然環境がなければいい練習ができません。猪名川町はその点で、練習コースを１００通り作ることが可能な環境で、飽きることなく毎日練習に励むことができます。私以外のトライアスロンの指導者が猪名川町に来られたときも「いいところだなぁ」といつも話されます。

町長　嬉しいですね。スポーツ選手が育つ環境であるということを誇りに思います。

司会　猪名川町でがんばっている方々に一言お願いします。

八尾監督　苦しいことやつらいことがあっても、それを乗り越えるためにコツコツと努力する課程を大切にしていただきたいと思います。乗り越えたという結果ではなく、挑戦の課程で人は成長していきますので、今はつらくてもがんばってやり遂げてもらいたいと思います。そうすると必ず光は差してきます。

武田師範　厳しい面、つらい面を乗り越えていって欲しいです。それを乗り越えることによって次にくる局面も乗り越える自信がつきます。楽しいことも嬉しいことも必ずありますので、日々努力してもらいたいです。

黒石監督　今までやってきたことは必ず実を結び役に立つと思います。楽しいことをたくさん見つけてがんばって欲しいです。

町長　皆さんのお話を聞き、猪名川町は素晴らしく発展すると確信しました。皆さんはスポーツの分野で指導していただいていますが、猪名川町には若者が立派に育っていく環境を整え、それぞれの分野で指導し活躍されている方々がたくさんおられます。今日、皆さんと対談させていただいたことを参考に、私もまちづくりに努力をしてまいりたいと思っています。これから大きく伸びていこうとしている若者達が、自分達もがんばろうという意欲を高めていってくれると期待しています。

▲173cmの長身をいかした、力強いスパイクを打つ乾鈴恵さん（背番号５番）

小学３年生からバレーボールを始める。大島バレーボールクラブを経て、夙川学院中学校に入学。２年後チームのキャプテンとなり近畿大会で３位となる。個人では県代表および全日本中学生選抜に選ばれ、日韓交流試合に参加する。
柏原在住。夙川学院中学校３年生。

▲毎日の練習を大切に、日々練習に励む久保勇起さん（写真右）

猪名川高校入学後、レスリングを始める。中学時代に陸上部で鍛えた体で、入部後メキメキと頭角を現わす。
近畿大会・全国高校総体に出場するとともに、埼玉国体（16年度）、岡山国体（17年度）のレスリング120kgの部に出場し健闘する。
松尾台在住。猪名川高校３年生。

司会　猪名川町在住の学生アスリートの皆さんに伺いたいと思います。久保さんはレスリング、植上さんはサッカー、乾さんはバレーボールと、それぞれの競技で活躍されています。

町長　毎日の練習でお忙しいところ集まっていただきありがとうございます。皆さん素晴らしい経歴をお持ちですが、これらのスポーツをされたきっかけは何ですか？

久保選手　猪名川高校に入学後、レスリング部顧問の長和先生に勧誘されました。最初は乗り気ではありませんでしたが説得されて、がんばろうと思いました。

乾選手　始めたのは小学３年の２学期です。それまでは植上さんと一緒にサッカーをしていました。バレーボールでは体格が生かせるということで母に勧められ、見学に行き楽しかったので始めました。

植上選手　小学２年のとき、近所に住んでるコーチにキック力があるといわれて、見学に行くと面白そうだったので入部しました。

町長　最初にやってみようという気持ちを持てたことはよかったですね。活躍できるようになるまでには大変な努力があったと思います。

司会　皆さんにとっての努力とはどのようなことですか？

久保選手　練習内容はみんなと同じですが、技ひとつひとつの精度を高めるために考えてレスリングをしていくことが大切だと思います。

植上選手　弟もサッカーをしているので、弟を練習相手にしてがんばっています。

乾選手　夙川高校の先輩達と一緒に、平日は約４時間練習しています。先輩達と長時間練習することで技術が身についてきているのだと思います。

司会　アスリートとしての心構えはありますか？

久保選手　コーチによく言われることは「今日できることは今日やっておく」ということです。一日にできる練習量は決まっているので、次の日に持ち越しだらけてしまわないよう気をつけています。

植上選手　体調が悪ければ何事もうまくいかないので、自己管理をちゃんとできるよう心がけています。

乾選手　選抜に選ばれたからといって天狗にならず、謙虚な気持ちでバレーをするようにコーチに教えられました。

町長　皆さんしっかりした考えをお持ちですね。一日を終えていろいろ反省することも多いのではありませんか？

久保選手　一日一回、何か課題を見つけないと次に生かすことができないので、毎日課題を見つけ実行することが結果につながっていってると思います。

司会　スポーツを続けていく中でつらいこともたくさんあるのではないですか？

久保選手　岡山国体で２回戦で負けた時、互角の勝負だったのに最後にポイントを取れなかったことを悔しく思い出します。

植上選手　今まで一緒にがんばってきた同じチームの友達と関西選抜のセレクションを受けに行ったとき、友達だけが受かってしまったときが一番悲しかったです。

課題を見つけ取り組むことが大切

乾選手　引退前の近畿での試合で、自分の引いたくじで強豪チームとあたってしまい、負けてしまったことです。

久保選手　将来の夢・目標は？

司会　いろいろな選択肢の中で、自分で答えを見つけ「これを選んでよかった」と思える大人になりたいです。

久保選手　これからもレスリングは続けるのですか？

司会　大学に行ってもレスリングを続けるので、またいと思います。

植上選手　今はサッカー選手になりたいと思っていますが、高校に入って何に出会うか分からないのであまり考えていません。

乾選手　目標は全日本に選ばれることですが、もしバレーができなくなったり選ばれなかった場合でも、指導者としてやっていきたいです。

司会　久保さんは今年猪名川町で開催される「のじぎく国体」のレスリングへの思いはありますか？

久保選手　今年から大学生になって成年の部になり、大人達を相手に戦っていかなければのじぎく国体には出られないので、勝って地元の声援を受けながら戦う喜びを味わいたいと思います。

町長　悔しさつらさを味わいながら毎日練習に励んでいるということは、肉体的にも精神的にも強く育っていくことと思います。今までの努力を持ってすれば、どんな場面においても一流の人間として成長されると思います。さらに練習に励んで、今は自分の取り組んでいるスポーツで実績を残す努力を続けて欲しいと思います。今年が皆さんにとって、さらに飛躍の年となり、より発展していくように願っています。

▲絶妙なパスを出す植上彩香さん（写真左）

町内のチーム「ＡＯＹ（あおい）レディース」で、小学２年生からサッカーを始める。小学６年生で県代表に選ばれキャプテンとなり、全国大会で３位となる。中学では神戸のクラブチーム「アイナック」に所属し、中学２年生で県代表に選ばれ全国大会で準優勝する。
旭ヶ丘在住。六瀬中学校３年生。

町内の優秀選手を紹介

町内には、大人から子どもまで、さまざまな種目における優秀な選手が数多く在住されています。
左記に紹介している皆さん以外にも、各地域で行われているサッカーや野球などのスポーツクラブや、中学・高校の部活動から、近畿大会や全国大会に出場し活躍されています（町のホームページに「活躍するながわっ子」で掲載）。
今回は、平成15年度から同17年12月までに町へ報告のあった、全国大会ベスト8に入賞された皆さんを紹介します。
※敬称省略

15年度

太極拳
８年前から始め、町内公民館団体わのと、（伊丹市）に所属。虹の会で全日本武術太極拳選手権で集団の部５位。
吉田　泰子　若葉　60歳

バドミントン
小学１年から始め、ひよどりジュニアバドミントンクラブに所属。全国小学生ＡＢＣバドミントン大会で優勝。
遠藤麻奈美　松尾台　12歳

剣道
小学１年から始める。猪名川剣心会・猪名川中学校剣道部を経て、大学在学中、全日本大学剣道選手権大会で優勝。
西村　健　紫合　24歳

水泳
３歳から始め、イトマン川西に所属。全国ＪＯＣジュニアオリンピックカップ夏季水泳大会の200ｍ個人メドレーで６位。
瀬津佳名子　つつじが丘　15歳

バドミントン
小学１年から始め、ひよどりジュニアバドミントンクラブに所属。全国小学生ＡＢＣバドミントン大会で５位。
沢田　悟　松尾台　12歳

硬式テニス
小学３年から始める。園田学園中等部に入学し、同学園高等部の時、全国高等学校総合体育大会で団体優勝。
宮城　由美　差組　20歳

16年度

水泳
４歳から始め、イトマン川西に所属。全国ＪＯＣジュニアオリンピックカップ夏季水泳大会の200ｍメドレーリレーで５位。
馬場　宏子　つつじが丘　12歳

インディアカ
10年前から始め、東谷フレンズ（川西市）に所属。全国健康福祉祭群馬大会「ねんりんピックぐんま」で７位。
宇　進也　伏見台　60歳

レスリング
小学１年から始め、猪名川レスリングクラブを経て、育英クラブに所属。全国少年少女レスリング選手権大会48kg級で優勝。
井上　征洋　白金　12歳

補助金の申請を！
近畿大会以上の大会に出場する方は、町から補助金が出ます。※要件あり
申込み・問い合わせは、生涯学習課（　７６６－２６００）へ。

ボクシング
高校３年から始め、森岡ジム（川西市）に所属。西軍の代表となり、全日本新人王決定戦スーパーフライ級に出場。
井階　甲基　松尾台　21歳

17年度

卓球
小学２年から始め、川西ギャラントムに本所属。全日本卓球選手権大会（カデットの部）でダブルス３位。
蒔田　悠里　原　14歳

バドミントン
小学１年から始める。ひよどりジュニアバドミントンクラブを経て、中谷中学校・高校時代ともに活躍。卒業後、三洋電機バドミントンチームに入り、現在、日本ランキング１位、世界ランキング８位。
廣瀬栄理子　松尾台　20歳

野球
小学２年から始める。猪名川ヤンキース・猪名川中学校野球部を経て、大学在学中、全日本大学準硬式野球選手権でピッチャーとして活躍し優勝。昨年秋、西武ライオンズに５位指名を受け今春入団予定。
山本　歩　若葉　22歳